

GP-Performance XL-T
for HONDA Rebel250 (2BK-MC49)
Part Number:25-13-21
JMCA:2020014151

OVER
Racing

25-13-21/202102C-1

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取り扱いはメーカー指定のサービスマニュアルに準じて行ってください。



お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意：

- ①作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ②仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ③作業後は増し締め点検後、試運転を行ってください。試運転後の点検も必ず行ってください。
- ④使用前は脱脂を行ってください。焼き色にムラが起こる場合があります。
- ⑤出荷前に、全品差込のチェックを行っています。差込口にスリ傷がある場合があります。ご了承ください。
- ⑥正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保証いたしません。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いません。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		サイレンサー	Silencer	L&R
②		エキゾーストパイプ	Exhaust Pipe	1
③	38-42.7	1-2 セパレーターパイプ	1-2 Pipe	1
④		テールパイプ	Tail Pipe	L&R
⑤		マウスピース	Mouthpiece	1
⑥		フランジ	Frange	1
⑦		マフラスター	Muffler Bracket	1
⑧		キャニスターブラケット	Canister Bracket	1
⑨		レギュレーターブラケット	Regulator Bracket	1
⑩		サイドスタンドストッパー	Sidestand Stopper	1
⑪		マフラスプリング	Spring	6
⑫	M8x15	キャップボルト	Bolt, Cap	2
⑬	M8	ワッシャー	Washer	2
⑭	M8	ロックナット	Locking Nut	2
⑮	M6x15	キャップボルト	Bolt, Cap	2
⑯	M6	ワッシャー	Washer	2
⑰	M6	フランジナット	Frange Nut	5
⑱	M10 P:1.25 三種	ロックナット	Locking Nut	1
		保証書	Warrenty	1

* パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。

* ガasketは付属しておりません。

純正または同等の新品をご用意ください。

取付方法

1. サービスマニュアルに基づき、純正マフラーを取り外します。
2. 各ステー、ブラケットを取り付けます。
年式、モデルにより取り付け方法が異なるので注意してください。

【2017～2019・STD】

スイングアーム付け根にある、キャニスター及びそのブラケットを取り外します。

- ⑦マフラステー、純正キャニスターブラケットを取り付け、⑮M6x15キャップボルト、⑯M6ワッシャーで固定します。(図1参照)キャニスターを純正ボルトを使用して取り付けます。
- ⑧キャニスターブラケット、⑨レギュレーターブラケットは使用しません。

【2017～2019・ABS】

キャニスター・ABSマウントを固定しているボルト3本を取り外します。

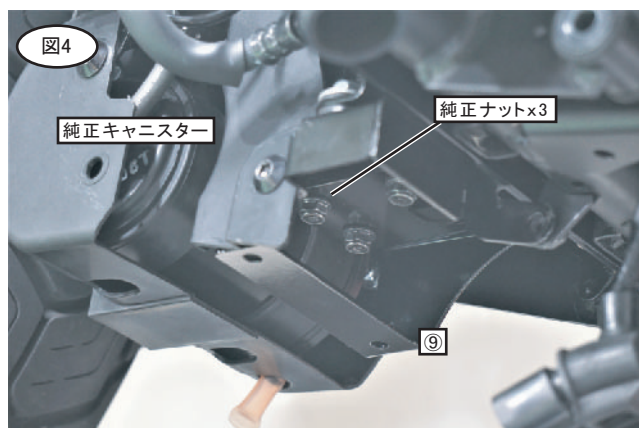
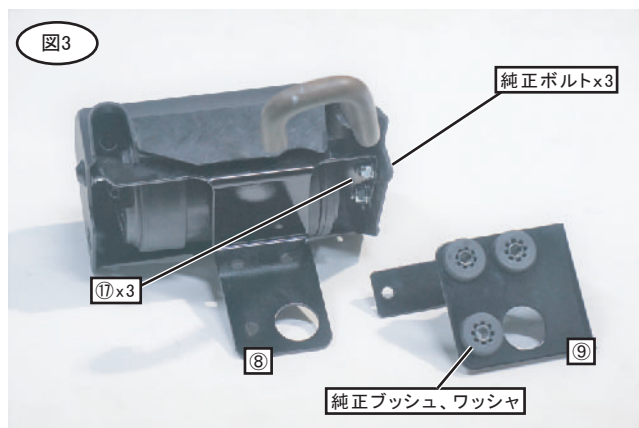
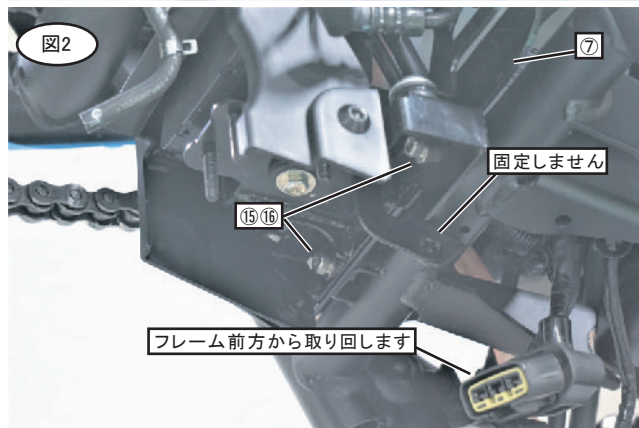
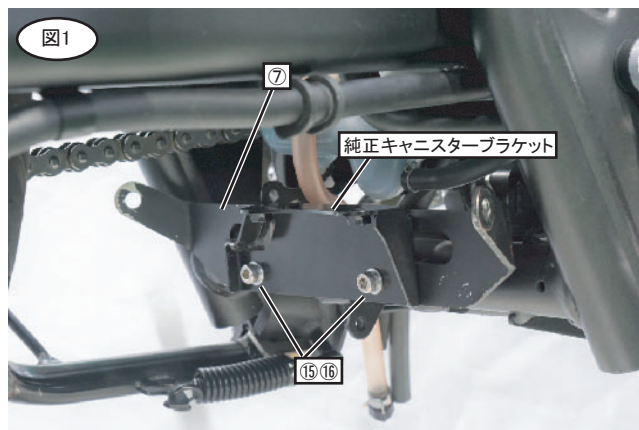
- ⑦マフラステーを純正ABSマウントとフレームの間に差込み、取り付けます。固定には⑮M6x15キャップボルト、⑯M6ワッシャーを使用します。車体下側のステーは固定しません。(図1、図2参照)
- ⑧キャニスターブラケット、⑨レギュレーターブラケットは使用しません。

【2020・STD/S Edition】

純正キャニスターブラケット、キャニスター、レギュレーターと、純正ABSマウントを固定しているボルト3本を取り外します。ABSユニット左側、車体前後方向に通るブレーキラインの固定を外します。

レギュレーターにつながる配線2本は、フレーム前方から差込めるよう、取り回しを変更してください。(図2参照)

- ⑦マフラステーを純正ABSマウントとフレームの間に差込み、取り付けます。固定には⑮M6x15キャップボルト、⑯M6ワッシャーを使用します。車体下側のステーは固定しません。(図2参照)
- ⑧キャニスターブラケットにキャニスターを、⑨レギュレーターブラケットに純正ラバーブッシュ、カラーを取り付けます。(図3参照)
- ⑨レギュレーターブラケット、⑧キャニスターブラケットの順番に車体に取り付けます。固定には純正ナット3つを使用します。(図4参照)
- ⑨レギュレーターブラケットにレギュレーターを取り付けます。カプラーが車体前方を向くように取り付けてください。



3. ⑩サイドスタンドストッパーを取り付けます。(図5参照)
メンテナンススタンド等を使用して、サイドスタンドをフリーな状態に
します。サイドスタンド裏側(車体側)のナットを外し、
⑩サイドスタンドストッパーを差込み、⑩M10 三種ロックナットで
取り付けます。締めこむ際にボルトが緩んでしまった場合、
表側にあるサイドスタンドセンサーを取り外しボルトを
締めなおしてください。

*ロックナットには緩み止め剤を塗布し、確実に締結してください。

4. ⑤マウスピースを、純正ナットを使用して仮止めします。
⑪マフラスプリングをあらかじめ⑥フランジに掛けてから
差込んでください。軽く手で動かせる程度に締めるとマフラーが
取り付け易くなります。(図6参照)
*マウスピースとエキゾーストポートには多少余裕がありますが、
問題ありません。

5. ⑤マウスピースに、②エキゾーストパイプ、③セパレーターパイプ、
④テールパイプ左右、①サイレンサー左右を順に差込みます。
*テールパイプは、曲げが1箇所の方が右、2箇所の方が左です。

6. ①サイレンサーを⑫M8x15キャップボルト、⑬M8ワッシャー、
⑭M8ロックナットを使用して固定します。⑦マフラステーが外側に
来るように取り付けてください。(図7参照) ワッシャはボルト側にのみ
使用します。
③セパレーターパイプ、④テールパイプの差込みの振り具合で
左右サイレンサーの高さ、角度が大きく変わります。左右の高さが
同じくらいになるよう調整してください。

7. O2センサーを④テールパイプに取り付けます。
*O2センサーはあらかじめ反時計周りに回し、取り付けられた状態で
ケーブルにねじれが無いようにしてください。断線等の原因になる
場合があります。

8. 各部干渉が無いか確認をし、本締めします。
振りで干渉が解消できない場合は、サイドスタンドストッパーや
マフラステーの取り付け具合を調整してください。

9. 各差込み部、計6ヶ所に⑪マフラスプリングを取り付けます。

10. 本締め終了後、再度干渉などのチェックを行ってください。
干渉していたり、バランスが悪い場合、エンジンをかけずに
取付部分の振りなどで微調整してください。

11. 作業後必ずシンナーやパーツクリーナー等で脱脂を行って
ください。油脂等が付着していると、色ムラや汚れの焼きつき
の原因になる場合があります。

